

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ
A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

黄色塗り部分は決算報告時に記載
(配付申請時は記載不要) 【様式1】

令和2年度 校長経営戦略支援予算【基本配付】配付申請書

(校園コード)

※校園コードを入力してください。

学校名

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

取組に対する評価状況

学校関係者による評価実施済

1 配付額 円 → 決算額 円

2 配付上限額

学校配当	学級数	特別支援学級数	学級配当
<input type="text" value="350,000"/>	<input type="text" value="6学級"/>	<input type="text" value="2学級"/>	<input type="text" value="30,000"/>
※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。			
配付上限額			
<input 3"="" type="text" value="=</input></td><td colspan="/> <input type="text" value="590,000"/>			

3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

・令和2年度末の生徒アンケートにおける「集団や社会のルール、道徳マナーを守っていくことの大切さを学んだ」、「人権や平和・いのちについて考え、それらを守っていくことの大切さを学んだ」、「他者を思いやり、相手の立場になって考え、優しい心を持って行動できるように努めた」の項目について、「よくあてはまる」、「ややあてはまる」と答える生徒の割合を90%以上にする。
・校内調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より増加させる。
・新体力テストを実施し、昨年度の体力合計点を維持・向上させる。

目標に対する達成状況(取組完了時)

・令和2年度末の生徒アンケートにおける「集団や社会のルール、道徳マナーを守っていくことの大切さを学んだ」、「人権や平和・いのちについて考え、それらを守っていくことの大切さを学んだ」、「他者を思いやり、相手の立場になって考え、優しい心を持って行動できるように努めた」の項目について、「よくあてはまる」、「ややあてはまる」と答える生徒の割合がそれぞれ96.8%、93.4%、92.9%となり、すべて90%以上となり、目標を達成することができた。
・校内調査における「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合が、前年度70.1%→今年度80.1%となり、増加させることができた。
・新体力テストを実施し、体力合計点が昨年度男子32.71点、女子42.91点→今年度男子37.67点、女子45.66点となり、向上させることができた。

達成

A

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

・人権に関する取り組みに組織的・系統的に取り組む、人権総合学習の充実を図る。【安心・安全の取組⑥】
・自己の役割と責任を自覚させ、相手を思いやり優しい心で行動する態度を育成する。【安心・安全の取組⑦】
・キャリア教育を通じた勤労・職業観を育成と、自尊感情の高揚。【安心・安全の取組⑧】
・多文化共生社会の中で生きぬく力を育成する。【安心・安全の取組⑩】
・「主体的・対話的な学び」を推進を図る【学力・体力の取組⑧】
・子どもの体力・運動能力向上のための取組の充実を図る【学力・体力の取組⑩】

【裏面に続く⇒】

5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

<ul style="list-style-type: none"> ・生徒アンケートで「人権や平和・いのちについて考え、それらを守っていくことの大切さを学んだ」について肯定的な回答を90%以上とする。 ・生徒アンケートで「集団や社会のルール、道徳マナーを守っていくことの大切さを学んだ」や「他者を思いやり、相手の立場になって考え、優しい心を持って行動できるように努めた」について肯定的な回答を90%以上とする。 ・生徒アンケートで「職業について興味を持ち、自分の将来について考える」について肯定的な回答を85%以上とする。 ・生徒アンケートで「外国につながるのある友を思いやれることができる」について肯定的な回答を90%以上とする。 ・グループ学習や班学習、ジグソー法などの手法を授業で積極的に取り入れ、生徒が発表、報告、話し合いする機会を多くつくる。 ・生徒アンケートで、「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を、前年度より増加させる。 ・電子黒板、タブレット端末等のICT機器を活用した授業を計画的に行い、授業アンケートで、「ICT機器が活用されている」に対して、肯定的に解答する生徒の割合を70%以上にする。 ・昼休みのボール貸出を実施し、運動場での活動を活性化させる。 ・各学年において、球技大会などのスポーツ活動を年2回行う。 	
--	--

指標に対する達成状況(取組完了時)

<ul style="list-style-type: none"> ・生徒アンケートで「人権や平和・いのちについて考え、それらを守っていくことの大切さを学んだ」について、肯定的な回答の割合が93.4%となり、90%以上とする目標を達成することができた。 ・生徒アンケートで「集団や社会のルール、道徳マナーを守っていくことの大切さを学んだ」や「他者を思いやり、相手の立場になって考え、優しい心を持って行動できるように努めた」について、肯定的な回答の割合がそれぞれ96.8%、92.9%となり、それぞれ90%以上とする目標を達成することができた。 ・生徒アンケートで「職業について興味を持ち、自分の将来について考える」について、肯定的な回答の割合が74.9%となり、85%以上とする目標を達成することができなかった。 ・生徒アンケートで「外国につながるのある友を思いやれることができる」について、肯定的な回答の割合が96.8%となり、90%以上とする目標を達成することができた。 ・グループ学習や班学習、ジグソー法などの手法を授業で積極的に取り入れ、生徒が発表、報告、話し合いする機会を多くつくろうとしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で計画通り進めることができなかった。 ・生徒アンケートで、「学校の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合が前年度70.1%→本年度81.1%となり、増加させることができた。 ・電子黒板、タブレット端末等のICT機器を活用した授業を計画的に行い、授業アンケートで、「ICT機器が活用されている」に対して、肯定的に解答する生徒の割合が85.6%となり、70%以上にする目標を達成することができた。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、今年度昼休みのボール貸出は実施しなかった。そのため、運動場での活動を活性化することができなかった。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、各学年において、球技大会などのスポーツ活動は年1回しか行うことができなかった。 	<p>達成</p> <p>B</p>
---	--------------------

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 昨年度からの改善点など ※自由記入

<p>1学級あたりの予算が減額となったため、基本枠ではどうしても必要なものを計上している。子どもの家庭事情が背景にある中での学力向上を考えると、学校の安心・安全と校内の環境整備、教員の授業力向上が必要であり、環境整備では、ブロック化による学校支援事業を使って教室のICT環境整備を実施し、教員研修を通じてICT機器を適切に活用し、個の状況に応じた学習での基礎の定着と、主体的・対話的で深い学びの推進から子ども達が自ら学びに向かうように、継続したこれまでの取り組みと新しい取り組みが必要である。</p>
--

7. 取組内容・予算内訳

<p>(1)取組内容【施策番号 施策名】 【施策2 道徳心・社会性の育成】(安心・安全⑥) ・校外体験学習の実施</p> <p>①予算内訳 08-05 1年校外学習(ピースおおさか)下見教職員交通費 @360×2名= 720円 08-05 1年校外学習(ピースおおさか)付添教職員交通費 @250×8名= 2,000円 11-01 1年校外学習(ピースおおさか)生徒交通費 @180×70名=12,600円 合計15,320円</p> <p>②決算内訳 0円 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、校外学習は実施できず目標は達成できなかった。代替として、校内でインターネットを用いた調べ学習を中心とした平和学習を実施し、ミニ新聞を制作した。</p>	<p>事務局使用欄</p>	<p>達成 D</p>
<p>(2)取組内容【施策番号 施策名】 【施策2 道徳心・社会性の育成】(安心・安全⑦) ・校外体験学習の実施</p> <p>①予算内訳 08-05 2年校外学習(大阪市内班別行動)下見教職員交通費 @800×2名= 1,600円 08-05 2年校外学習(大阪市内班別行動)付添教職員交通費 @800×7名= 5,600円 11-01 2年校外学習(大阪市内班別行動)生徒交通費 @800×70名=56,000円 合計63,200円</p> <p>②決算内訳 11-01 2年校外学習(大阪市内班別行動)生徒交通費 @800×58名=46,400円 08-05 2年校外学習(大阪市内班別行動)引添教職員交通費 @560×1名= 560円 合計46,960円 毎年実施していた、市内にある博物館をめぐる形ではなく、市内にある公園をめぐる形に変更し、新型コロナウイルス感染対策を講じたうえで実施した。計画立案から生徒が関わり、当日は生徒のアイデアでタブレットを持参し、公園でトリック写真を撮る、という課題を設定し、後日コンテストも行った。班活動のもと、「協力」「自律」「創造」の本校の校訓を達成できた素晴らしい取組みとなった。</p>	<p>事務局使用欄</p>	<p>達成 A</p>
<p>(3)取組内容【施策番号 施策名】 【施策2 道徳心・社会性の育成】(安心・安全⑧) ・職業講話の実施</p> <p>①予算内訳 07-01 1年生職業講話講師謝礼 @7,100×1名=7,100円 @6,200×1名=6,200円 合計13,300円</p> <p>②決算内訳 0円 毎年実施していた1年生対象の職業講話だが、新型コロナ感染拡大防止のため中止とした。代替として、さまざまな職業に関する紹介をしたDVDを鑑賞し、職業について考える時間とした。</p>	<p>事務局使用欄</p>	<p>達成 D</p>
<p>(4)取組内容【施策番号 施策名】 【施策2 道徳心・社会性の育成】(安心・安全⑩) ・国際理解教育の実施</p> <p>①予算内訳 07-01 国際理解学習講話講師謝礼 @3,000×3名 = 9,000円 @6,200×1名×3学年=18,600円 小計27,600円 10-01 文化交流材料代 8,480円 小計 8,480円 合計36,080円</p> <p>②決算内訳 10-01 文化交流材料代 24,420円 合計 24,420円 講話については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、実施できなかった。 文化交流については、「ノルティギ」の材料となる木材を購入し、各学年の国際理解学習で活用した。文化活動発表会にも展示した。</p>	<p>事務局使用欄</p>	<p>達成 B</p>

(5)取組内容【施策番号 施策名】 【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】(学力・体力⑧) ・ICT機器活用の推進 ・主体的・対話的で深い学びの推進	事務局使用欄	達成
		A
①予算内訳		
17-02 授業用パソコン	@281,000×1台 =281,000	小計281,000円
10-01 まなボード(A3)	@4,800×20個 = 96,000	
10-01 ホワイトボード用マーカー 10本入	@500×4色×10箱 = 20,000	
10-01 ホワイトボード用イレーザー	@300×40個 = 12,000	小計128,000円 合計409,000円
②決算内訳		
17-02 授業用パソコン	@194,700×1台 =194,700	
10-01 まなボード(A3)	@3,658×20個 = 73,160	
10-01 ホワイトボード用マーカー 10本入	@653×4色×4箱 = 10,448	
10-01 ホワイトボード用イレーザー	@292×20個 = 5,840	
10-01 P P C用紙A 4	@2,750×1箱 = 2,750	
10-01 P P C用紙B 4	@4,180×2箱 = 8,360	
17-02 液晶テレビ	@112,200×1台 =112,200	
10-01 オーディオ変換プラグ	@693×1個 = 693	合計408,151円
授業用パソコンを購入し、オンライン授業に向けた整備を図ることができた。また、グループ学習、班活動用にまなボードを購入し、さまざまな活動で役立てることができた。		
3年生の入試対策用の学習会に使用するP P C用紙を購入し、進路指導、過去問を中心とした高校入試に向けた学習に役立てることができた。		
体育館で使用する液晶テレビ、オーディオ変換プラグを購入し、体育の授業や部活動でもI C T機器を活用できるよう整備を進めた。		

(6)取組内容【施策番号 施策名】 【施策7 健康や体力を保持増進する力の育成】(学力・体力⑩) ・スポーツ活動の実施	事務局使用欄	達成
		A
①予算内訳		
13-01 1年校外学習(アイススケート)付添教職員利用料	@1,100×3名 = 3,300円	
13-01 1年校外学習(アイススケート)付添教職員利用料(引率)	@200×4名 = 800円	
13-01 1年校外学習(アイススケート)生徒利用料	@700×70名 =49,000円	合計53,100円
②決算内訳		
07-01 講師謝礼	@41,600×1名+@34,400×2名 =110,400	合計110,400円
予定していたアイススケートは、新型コロナ感染拡大防止のため、実施できなかった。代替として、体育のダンス授業で外部講師を招集し、生徒の体力向上に役立てた。新型コロナウイルス感染症のため、体を動かすことができなかった生徒は楽しそうに活動していた。		

※ 取組内容・予算/決算内訳欄が足りない場合は適宜追加してください。
事務局使用欄は空欄としてください。